



～自分で考え 友達と一緒に活動し 振り返りのできる子～

学校だより 7月

令和6年7月1日

荒川区立

峡田小学校

校長 松本 典之

「峡田小の子どもたちは・・・」

校長 松本 典之

例年より遅い梅雨入りとなり、曇天が続いておりますが、峡田小学校の子どもたちは、暗い空にも負けずに、日々、元気に学校生活を過ごしています。6月は「読書月間」ということもあり、「シャッフル読書」や図書ボランティア・図書委員会による読み聞かせ、土曜授業での調べる学習会などを行い、子どもたちが本に触れる機会を増やしました。その甲斐もあり、子どもたちの読書冊数も、どんどん増えています。引き続き、ご家庭でも「家読」などに取り組み、読書を楽しんでいただければと思います。

気づけば、もう7月！1学期も最後の月です。この3か月間、地域や保護者の方々、外部から来校されたお客様から、峡田小学校の子どもたちのことを、たくさん褒めていただく機会を得ました。この1週間で例を挙げると、

日曜日、6年生がマーチングバンドで参加した『社会を明るくする運動』で、地域の方から

「最高の演奏！6年生、かっこいい！！参加してくれてありがとう！！」

「演奏はもちろん、峡田小の子は、挨拶もいいねえ！」

月曜日、5年生の研究授業をご覧いただいた講師の先生から、

「子どもたちが主体的に話し合っていて、良い授業、素晴らしい子どもたちですね。」

火曜日、イェール大学の交流学习を終えた大学関係者から、

「本当に素敵な会でした。子どもたちの発表に感動しました。来年もぜひお願いしたいです。」

水曜日、学校評議員会に参加された評議員さんから

「自転車で校門を入ろうとしたら、峡田小学校の子が門を開けてくれました。自然にそうした配慮ができる子は立派ですね。」

木曜日、授業を参観に来た教育委員会の指導主事の先生から、

「子どもたちが集中して授業を受けていました。峡田小学校の子どもたちは落ち着いていますね。」

紙面の関係で全ては紹介できませんが、直近の1週間だけでも、これだけ褒められました。子どもたちを誇らしく感じるとともに、温かく見守ってくださる皆さんに感謝しております。引き続き、子どもたちの良い面を伸ばしていけるよう、教職員一同、力を尽くしてまいります。

さあ、7月は1学期のまとめの月です。学習も生活もしっかりまとめを行い、楽しい夏休みに備えましょう！！